

松山市で基礎から学ぶ「IoT入門セミナー in 愛媛」を開催 《IoTの基礎知識を分かりやすく解説し、IoT導入手順を紹介》

四国総合通信局(局長:村松 茂)は、平成30年12月20日(木)、松山市総合コミュニティセンター第1・第2会議室において『基礎から学ぶ「IoT入門セミナー in 愛媛」』を開催し、情報通信サービス業などから31名の参加がありました。

このセミナーは、IoTを利活用できる人材を育成することを目的とした、総務省の「IoT機器等の電波利用システムの適正利用のためのICT人材育成事業」※の一環として、愛媛県及び四国情報通信懇談会との共催により開催したものです。

第1部では、IoTの基礎知識として、センサーやカメラなどで自動的に収集したデータを、大容量のクラウドサービスで蓄積し、大量のデータをAI等で分析することにより、業務の現状や課題が把握でき、既存業務の改善や生産性の向上、コスト削減につながるなどの説明がありました。

また、IoTの導入・利活用の例として、農場のデータを各種センサーやカメラからデータを自動で収集・分析することで適切なタイミングでの散水や、肥料・農薬散布を実現した例や、製造機械の状態を各種センサーで自動で収集・分析することで故障予知・生産性向上を実現した例などが紹介されました。



小宮山 陽大 氏

第2部では、IoTシステムを構築するため、用途に応じた最適な通信技術を選択する必要がある、広範囲のエリアをカバーし、低コスト低消費電力で通信ができるLPWA(Low Power Wide Area)がIoTに適した無線通信技術であることや、電波を適正に利用するための電波法などの関連法制度、IoTシステムのセキュリティ対策などについて説明がありました。

第3部では、IoT導入に向けたビジネス課題を洗い出し、解決策を導くための導入手順等についてグループ討議を行い、自社の課題を各グループとも積極的に提示していただき、課題解決に向けた提案が活発に行われました。

四国総合通信局では、今後もICT/IoT利活用に関するセミナーを開催するなど、地域の活性化に向け人材育成に引き続き努めてまいります。

※「IoT機器等の電波利用システムの適正利用のためのICT人材育成事業」

今後、多様な分野・業種において膨大な数のIoT機器の利活用が見込まれる中で、多様なユーザや若者・スタートアップの電波利用に係るリテラシー向上を図ることが不可欠であることから、IoTユーザを対象とした地域毎の講習会や体験型セミナー、若者・スタートアップを対象としたハッカソン等の取組を推進し、IoT時代に必要な人材を育成することを目的とする事業。

「IoT入門セミナー in 愛媛」の概要

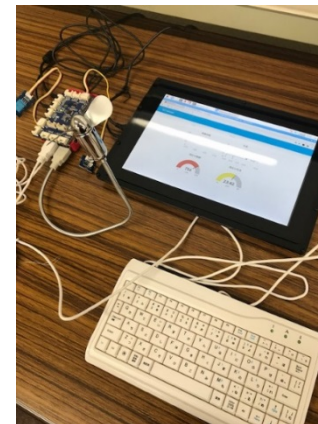
第1部 IoTの基礎知識 IoTとは何か？
～IoTのイメージをつかもう～

第2部 IoTの技術・関連法制度 もっと知りたいIoT
～IoTの技術を知ろう～

第3部 IoTの活用 自社でIoTを活用するには？
～IoTの導入手順を知ろう～

講師 NTTラーニングシステムズ株式会社
コンサルティングパートナー 小宮山 陽大 氏

(主催)四国総合通信局
(共催)愛媛県、四国情報通信懇談会
(後援)四国経済産業局、四国経済連合会、松山商工会議所、
えひめAI・IoT推進コンソーシアム



IoTデモ機器の展示



セミナー会場の様子

【お問い合わせ先】

情報通信部 情報通信振興課 089-936-5061